

夏合宿 『東横組』

… 東横組といいながら、東横線を使用しているのは、この名だけ、という事実。

7月26日 (木) 上野駅

三浦コック長、名取企画部長、葉山書記長、石田会計係の4人が、「組長はどうした。」「組長はこないのかは…」と少し不安になり、7時すぎ、Ocean-boyになりきった西口組長が登場した。西口組長はこの合宿で行く先々、食をばざと、2ちらかすことになる。

(常時登場する人物の紹介 オワリ)

同月同日 12時すぎ、車中にて、(厳密には27日)

まわりが眠ろうとしている中で、この5人組は「太食民」をワイワイ・ガヤガヤとやっていた。おかげで一人の女性が迷いこんでまて三浦コック長のとほりに坐った。そのせいではないだろうが、三浦コック長は一人を助け続けた。まあ、このトランプを持ってまて西口組長は、このことで一躍、組員の尊敬を受けた。なかには、耳の功、という声も聞かれたが。

7月28日 (土) 入道崎へ。

午前中、雨のためテントの中でウジウジしていたのが
ウソみたいな快晴になった。入道崎までの有料道路はす
ばらしく、まっすぐのびた道路の先には真、青海海だけ
が見えるゆるやかな下り坂があり、すぐ復路に名取企画
部長の気配を感じながら、絶対に復路は見ないであ、と
ばした。 ウッ、海につ、こお～

同日同日 at 男鹿半島・入道崎

「オイ、あの子がかワイイと思わないか。あの胸が
いいよだよ、あの背が。」 (西口組長)

5人はこの入道崎が非常に気に入る。オッサン班は追
いつかれるのではないかとという不安を振り払ってテニ
スをした。近くのテントにはかうオケ下会どワイワ
イ騒ぐオジン・オビン集団がいたり、組長お気に入りの
女の子がいたりして。我々5人は静かに、今晩最初で
最後の流れ星観測をした。

7月29日 (日) 能代駅前・飲み屋に?

「ホテル宿泊にカレイン!!」

生ビールがうまかっ下。

7月30日 (月) 荒瀬 タオ

「ウーッ、我ぞうな塚たほへ。ヨシ！ニニで駅裏。」

But, 田口組の向うに龍夜を見つけたため移動する。なんと、その校庭には屋敷村土俵があった。

「ウーッ、やっぱり荒瀬！？」

ちんは土俵の上で食べられないほどのシチュエーを作った。

「龍夜肉がキモダシをしましょうヨ。」

ビールを飲みながら田口組長の怪談を聞いたあと、提案の石田会討伐が言った。

三浦ロック長 --- 一番露骨にいやがる。

葉山書記長 --- 割と乗り気、しかし黙言。

名取企画部長 --- 「そんなの、いいよ」と言葉少ぼけ。

田口組長 --- 笑って無視。

7月31日 (火) 田家胡 タオ

「ボクとしては、外食チェーンにしたいです。」

どうみてもまだの民家、という感じの店の前でナニダカレダとやってるうちに、いつものパターンでまた雨が...
やむなく外食チェーン。

「カツ丼というのは、ごはんの上にカツがのっかっついで、カツだけじゃないですよ。」… ちんが丼のあとごはんを注文したのに対して食堂のおやじさん。

「タツコの縁にカンペイ!!」… タツコの縁の美しさにまいった西口社長

8月1日 (木) 大沼YH 夜

「カレーライスを2回もおかわりした人には前に出て歌ってもらおう。」というわけが我々4人は前に出て歌定かいた。中でも石田会計係は再度前に出て、またしても敗北した。この時、葉山書記長はベッドの上でスヤスヤとねていた。そういえば葉山は先頭をまっく2回目のおかわりをしていたような…

★ ここで読み返してみようがついた。ほんと夜の語りっからなんだ。少しは昼間のことも書け!というわけだ

8月2日 (木) 大沼YH → 後生掛温泉 → ハ幡平 → 大沼YH
at 後生掛温泉 10時頃

「アレ〜、オイ、こないゾ。」… アレ〜 の音い
方に特徴のある名取企画部長

「マッタ、葉山はどうしたんだ。」…三浦ツツ子長

「ア、雨が降ってきた。」…石田会計係

—約5分後—

「ちょっと見てくる。」…カのある三浦ツツ子長

「雨やどりし？。」…あとの2人

—約1時間後—

「背中がイタイヨ〜」…石取企画部長

「ナレバ、この雨は。」…三浦ツツ子長

(ブツブツ… ほとんど一面雨の中、走りにやぶさ
んのだ…)…ウツいじけ臭味の石田会計係

at ハンターバスターミナル内

「イヤ、ワルイ、ワルイ。(後生料によるぼんて)

全然知らなかったよ。」…黙って答えた西口組長

「……」…葉山書記長

—約1時間後—

「オイ、オイ、あそこの人、いいと思わぬ？」

その日、我々五人はバスターミナル内ぞろぞろと
楽しみ。(西口組長、お気に入りの女性をずうずうと
見ながら)時間つぶし。バスで再び大塚YHへ…

8月3日(金) 藍田

「我輩、これからすぐ、どこかへ行くんのだ。」

我々が駅裏をしようと駅前に自転車を止め、ひと
息ついてみると、駅の警備員らしき人が歩みよ、つまづ
きどいけん(申)域を投げた。ヌッチ、アウト!!
仕方なく、我々はベンチに引き下がり、岩手公園内で
堂々とテニピッタ。

7食はあのワンコソビ。一口で食べれるような少量
のソビを口に入れた瞬間、あのソビ投げオバサンがす
るどい手さばまど、ソビをオワンの中に投げ込む。ソ
ビ投げオバサンの目の前に坐っていたる取企画部長は
非常に苦しうだ。我々が、何分の1秒というす
まをぬってオワンにふたをしてリタイヤするに従って
る取企画部長の苦しさは倍増していった。そして、い
る取企画部長は無事リタイヤでまると、という頃には
ると、他のテーブルの人にも身を持ち出してこちらを注
目していた。

それから約2時間後、我々五人はビル屋上のビアガー
デンで生ビールを腹に氣しこんでいた。

8月4日 (土) 早坂峠

さまよえる小羊のように、さまよいき、た我々は
やっとなさっとな早坂峠につまてにべりとあつた。

(なんせ、その日はキャンプ場が見つからなかった。)
すあ、ナミだ、ビールだ、ジンギスカンだ、と買った。
「今夜も早坂峠は雨だった。」という誤で、テレ
ト内でジンギスカン大会が行なわれた。この誤洽、最
初はコック長がレフェリーをつとめて平和に行なわれ
ていたのだが、ジャッジへの反発・抗議が続き、つ
いに三浦氏もレフェリー放棄、乱闘へと転じた。
この乱闘で石田会計係はすごい手士ばまで連続連勝!!
組長などから抗議が続きしたが、食べ終えた頃にはみ
んな義理、大満足。5人とも天下取った気分になっ
ていた。

8月5日 (日) 竜泉洞

「今夜も竜泉洞は雨だった。」

「アし～」

夕食後、雨の中を誰がビールを買いに行くかでジャンケ
ンをし、「ニニど、という時に敗ける」某氏が敗れた。

8月7日 (火) 宮古

「ロン！」 「石田はよくふりにむなア～」

その日の民宿で1年のホープ。栗山書記長がはなや
かなデビューをかけた。

8月8日 (水) 宮古・浮エケ浜 → 中、浜キャンプ場

「アレ、オイ、船が行、てしま、たゾ。」

我々五人がアゼンとする中で、乗るはずだった船は
出港してしま、た。会社側に手あちがあるのにまったく
あやまるうとしなかつたあのアホ社員には非常に腹にま
た。まだアゼンとしている我々を責める。そのアホンダ
う社員はスタコラスタコラと歩き去り、ますます腹にま
た。

いじけにいじけま、た我々五人は仕方なく宮古市内へ
買い出しに出かけ 7500円近くもつぎ二と近くの中、浜
キャンプ場へ向かつた。いじけて走、てゐる時にはいじ
けた道に出会うもので、途中で住宅地に迷いこ~~み~~^まは。あげ
くのはてには目の前から道が消えうせた。がけくずれで
道がなくなつた岸壁かいに、自転車と荷物とを別々にし
て、どうにかこ、うにかかついてキャンプ場についた。

我々が、こうしていじけていると天気もいじけるようで、キャンプ場につくと、また雨が降り出した。天がいじけると地もいじけるようで、1人200円もとるキャンプ場にしては地面が悪すぎ、石ころだらけで場所選別に苦労した。この調子だと食事でもいじけるわけだが、我が「東横組」に限ってそのようなことはない。三浦ユック長のおかげで食事は rich そのもの。ちなみにその日のメニューは、

・焼肉 … 上質のぶた肉にタレもたっぷり。これが本当に食べきれないほどあった。(玉ねぎ付)

・ごはん … 1人、優に2はいは食べれる。

・サラダ … レタス、トマト and マヨネーズ

・デザート … バナナ

それに加えておし、即席ミソ汁もあったし、なによりビールが4本もあった。冒険のことはすっかり忘れて、

「無事に合宿が終わってヨカッタ。ヨカッタ。」

(ちなみに、その日の買い出しは、翌日の朝食分も含めて

7500円近く使った。) … なぜか2度目でした …

7500円を強調した一いびに …

次の日は見事に晴れてしまい、なんともしまるない幹介日和となった。「海木浴したい!!」 あとはためいきだけ …

書き出すと止らない石田会計係もここに至ってストップ。
残り半ページぐらいはまじめに書こうということ。『東横
組』の“走り”（天候・気分も含めて）のベスト5、ワース
ト5を独断と偏見をもって発表したい。

ベスト5

1位 … 男鹿半島入道崎までの有料道路。

2位 … 安家洞から太平澤（下安家）へかけるダート。

（もうすぐ太平澤というところがなんともよかった。）

3位 … 早坂峠の下り。（木漏れ日をあびてずっとばあ。）

4位 … 石峠（竜泉洞～安家洞） ミブイ！

5位 … 男鹿半島南側の海岸沿道路。（しいてあげると）

ワースト5

1位 … 2日目の八幡平の登り。（ほんとあの雨は！）

2位 … 津軽街道（→盛岡）（トラックが多くて…）

3位 … 寒風山（ただのぼりただけ、ほにも見えず）

4位 … カツギがでた岸壁沿の遊歩道みたいな道。

5位 … オシがでた田沢湖へかける峠越えダート。

最後に一言。

9063

「天気がよければな～」

石田 あつみ